

日付変更支援ツール

目次

1.プログラム ToDateNet の利用手順.....	2 -
1 - 1. P C のオペレーション日付を基準とするプログラムについて	2 -
1 - 2. 時間の変更方法	2 -
1 - 3. 時間変更のデメリット	3 -
1 - 4. 仕様.....	3 -
1 - 5. 変更忘れ対策	3 -
2.プログラムのインストール方法	4 -
2 - 1. 配布された媒体の Setup.exe をダブルクリックしてインストールを開始します。	4 -
2 - 2. 起動方法	5 -
3.プログラム仕様書	6 -
補足説明. Windows の NTP サーバーの時刻同期間隔について	7 -
NTP サーバーの時刻同期間隔の設定	7 -
同期間隔の確認	8 -

1. プログラム ToDateNet の利用手順

1-1. PCのオペレーション日付を基準とするプログラムについて

VMA Pに限ると、以下のシーンを想定している。

① 繁殖関係のプログラム

オペレーション日付によって牛の次の繁殖状況を表示するプログラム
実行する日付により予定日までの日数を必要とするプログラム。

② 給飼関係のプログラム

泌乳ステージを算出する。オペレーション日付からの経過日数で給飼量を算出する等

③ タイマーを使用して時間でスケジュールするプログラム

定時給飼量算出

乳量取込み

MMDデータ作成等

1-2. 時間の変更方法

現状での時間変更は、手続きが多く大変手間がかかる（windows8.1 の場合）

- ① タスクバーの日付時刻をクリックする。
- ② 『日付と時刻の設定の変更』をクリックする。
- ③ 日付、時間を変更し『OK』ボタンをクリックする。

2016年7月12日

2016年7月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

PM 04:18:32 火曜

日付と時刻

追加の時計 インターネット時刻

日付: 2016年7月12日

時刻: PM 04:18:32

日付と時刻の変更(D)...

タイムゾーン (UTC+09:00) 大阪、札幌、東京

このタイムゾーンでは夏時間は実施されていません。

OK

時刻変更までの
手続きが多い

日付と時刻の設定

日付と時刻を設定できます。

日付(D):

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

PM 04:20:21

カレンダーの設定の変更

OK キャンセル

日付、時間を変更

1－3．時間変更のデメリット

オペレーション時間を変更し元に戻すのを忘れると、以下のデメリットが発生する。

- ① プログラム等の更新日付に整合性が持てなくなる。
- ② メール等の送受信日付が嘘日付になる。

1－4．仕様

デバックの為とはいえ、日付変更には、様々なデメリットが多いので以下の仕様とした。

- ① 日付の変更は、出来ればテストしている時だけにする。
- ② 日付を変更した場合、テストプログラム終了後自動で今の時間に戻す。

1－5．変更忘れ対策

変更忘れ対策で補足説明に Windows の NTP サーバーとの時刻同期間隔の仕様と間隔の設定変更する方法を記述しています。

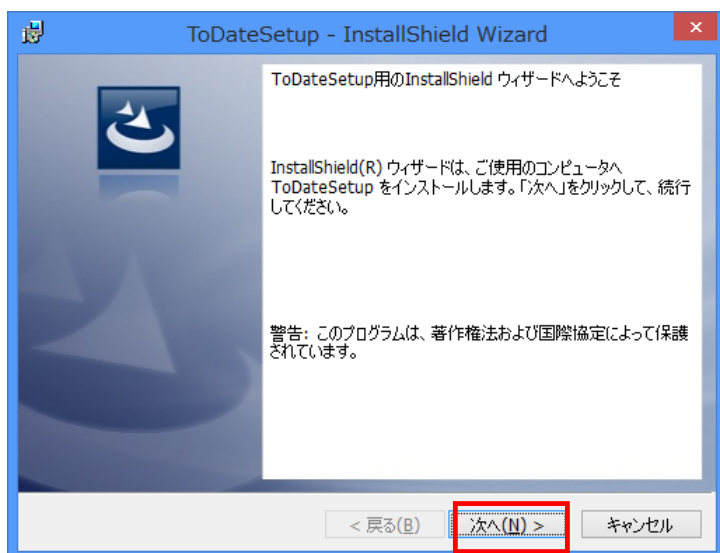
尚、操作にはレジストリーエディタを使用して感覚を変更するので慎重に作業してください。

2. プログラムのインストール方法

2-1. 配布された媒体の Setup.exe をダブルクリックしてインストールを開始します。

① ようこそ

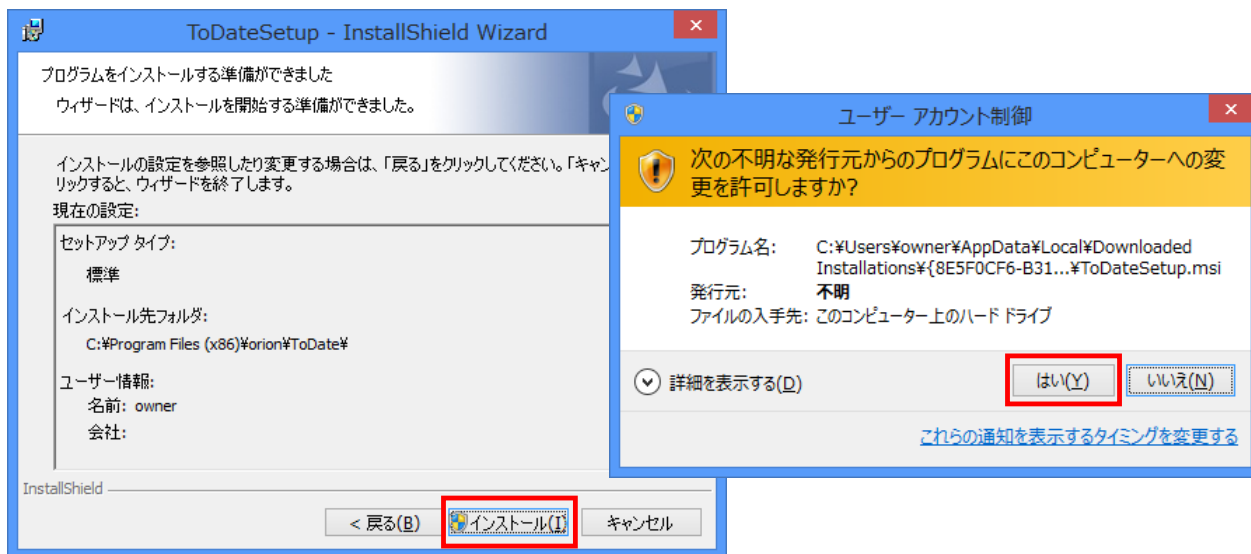
『次へ』ボタンをクリックして ToDate のインストールを開始します。



② ファイルのコピー

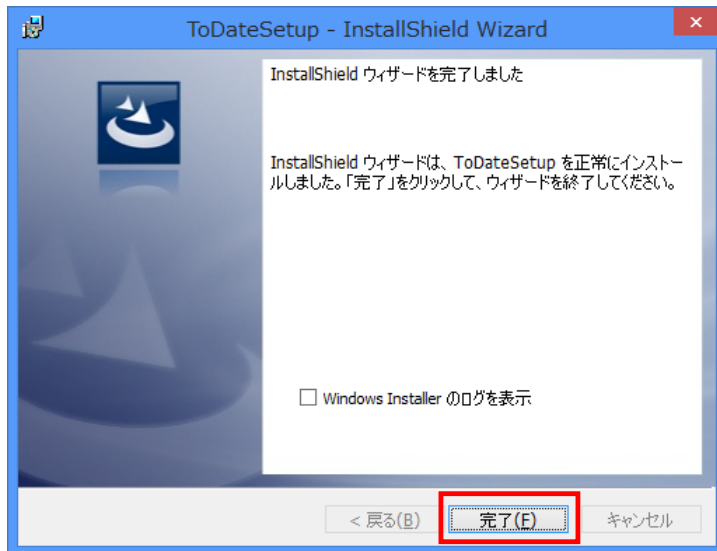
『インストール』ボタンをクリックしてください。

ユーザアカウント制御画面が起動しますので『はい』ボタンをクリックしてください。



③ インストールの完了

『完了』ボタンをクリックして終了です。



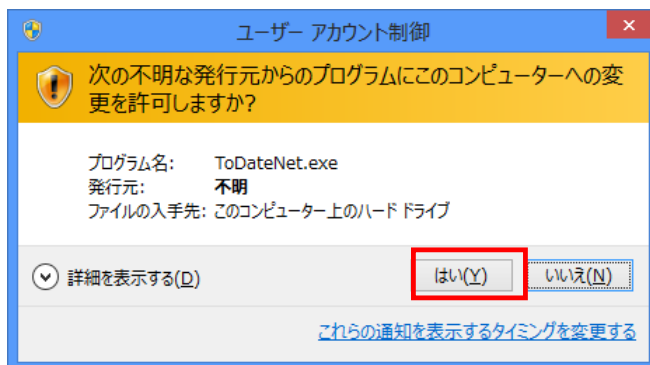
インストール終了後にデスクトップに Todate のアイコンが表示されます。



2-2. 起動方法

ToDate のアイコンをダブルクリックすると、ユーザアカウント制御画面が表示されます。

『はい』ボタンをクリックしてください。



3. プログラム仕様書

3-1. 画面説明

(1) レイアウト

(2) 項目説明

項番	項目	説明
①	変更する日付	日付及び時間を (yyyy/MM/dd hh:mm:ss) 形式で指定する。※1 尚、時刻の変更は『日付設定』ボタンをクリックしたタイミングとする。
②	プログラム	『実行』ボタンをクリックした時に実行するプログラムを指定する。 指定方法には、直接プログラムのパス名+プログラムを指定するか、『参照』ボタンをクリックしてファイルダイアログよりプログラムを指定する。
③	パラメータ	実行プログラムに起動パラメータが必要な場合、指定する。
④	チェックボックス	チェックした場合、『実行』ボタンクリック時、プログラムを実行する前にオペレーション日付を指定した時間に変更する。プログラム終了時には、インターネット時刻サーバーより現在時刻を取得し元に戻す。
⑤	日付指定	クリックしたタイミングで、P Cの時間を「変更する日付」に強制的に置き換える。
⑥	現在時間取得	クリックしたタイミングで、P Cの時間をインターネット時刻サーバーから取得した現在時刻に置き換える。※2
⑦	参照	
⑧	実行	プログラム「パラメータ」を実行します。

※1. yyyy-年 MM-月 dd-日 hh-時 mm-分 ss-秒

※2. パソコンにインターネットが繋がっている必要があります。

補足説明. Windows の NTP サーバーの時刻同期間隔について

NTP サーバーの時刻同期間隔の設定

Windows での時刻の同期は、初期で時刻更新後 7 日後に同期する設定になっています。

時刻を変更するので、レジストリエディタを使用して同期間隔を 1 日に変更する方法を紹介します。

注. レジストリエディタの使用を間違えると windows が起動しなくなる恐れがあります。

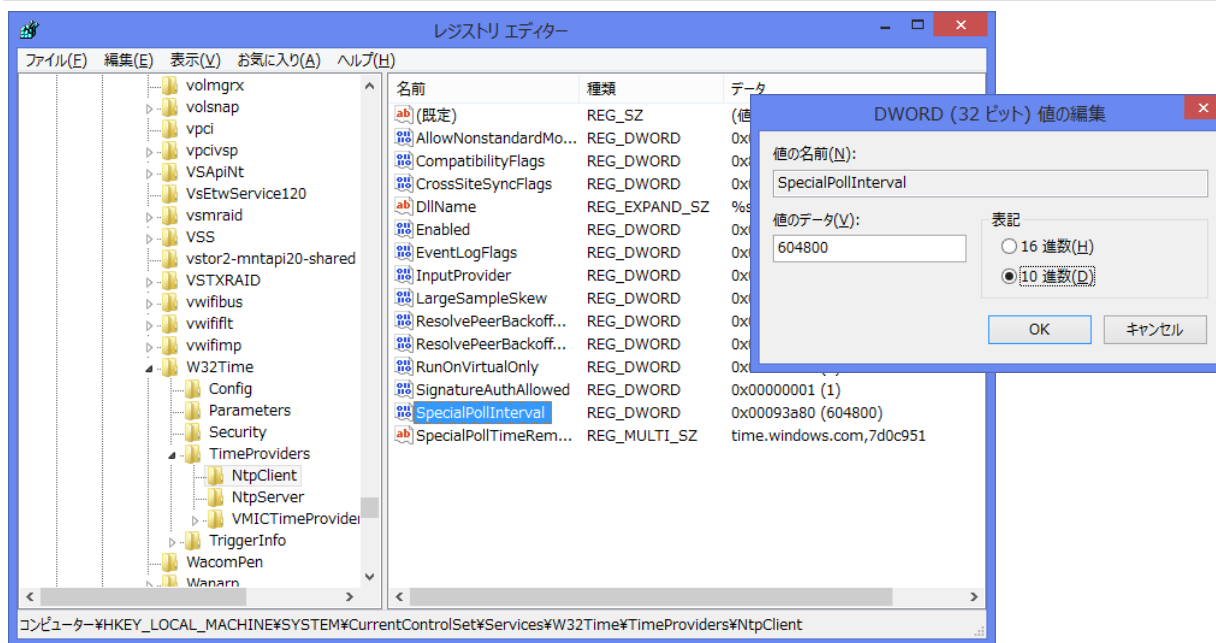
作業する場合は、慎重に作業してください。

手順

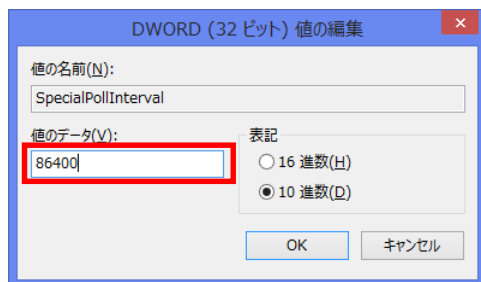
レジストリエディタを起動し以下のレジストリキーへアクセスし

「SpecialPollInterval」を開きます。

HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\W32Time\TimeProviders\NtpClient



- ① SpecialPollInterval の「表記」を 16 進数から 10 進数に変更します。
- ② 値のデータ「604800」が同期間隔です。※単位は「秒」で、1 週間 (604800=7 日×24 時間×60(分)×60(秒))

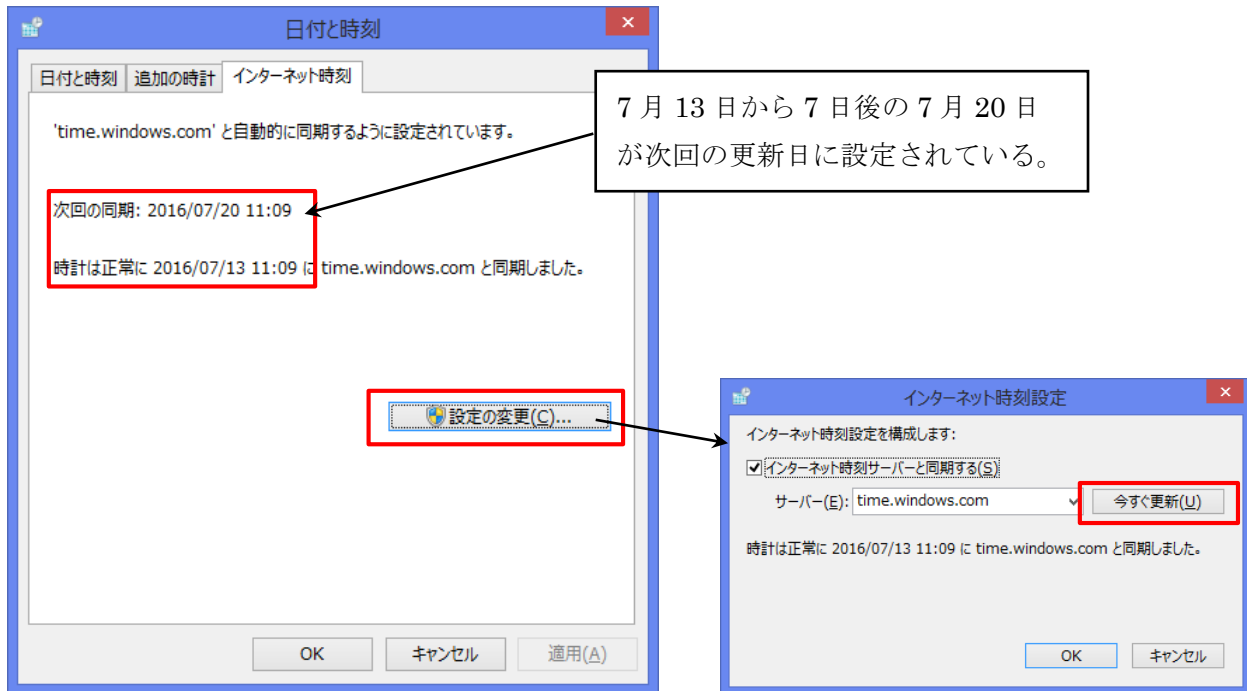


- ③ 値のデータを設定したい同期間隔を入力します。
- ④ ここでは、86400 秒 (24 時間×60(分)×60(秒))を入力し「OK」ボタンをクリックします。

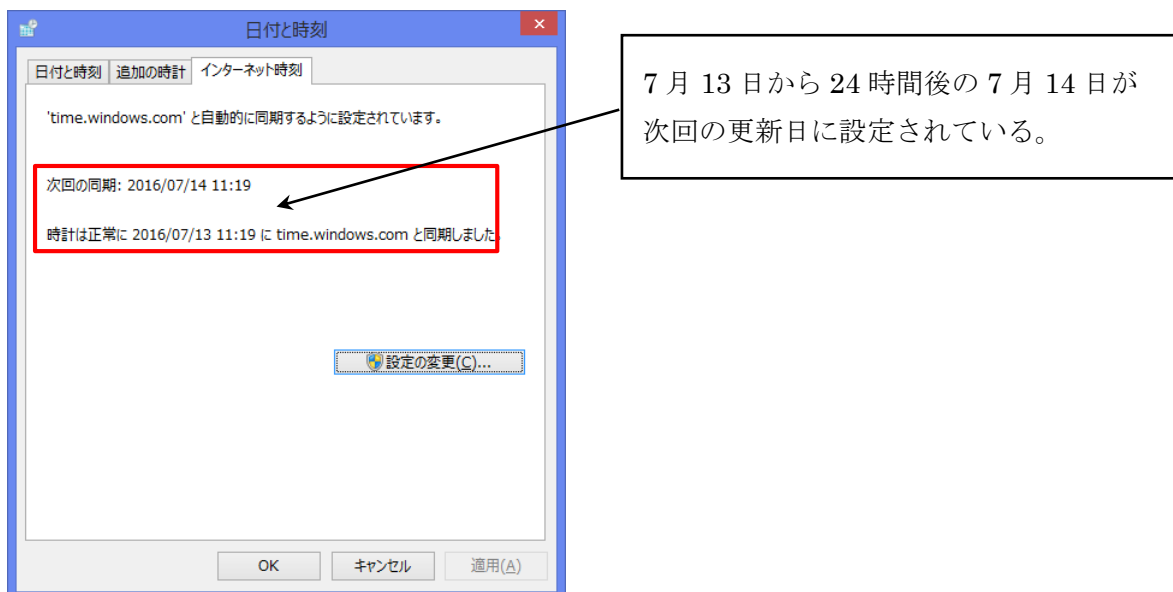
同期間隔の確認

同期間隔が適切に設定されたか確認します。

- ① タスクトレイの日付時刻をクリックします。
- ② 『日付と時刻の設定の変更』 → 『インターネット時刻』 タブを開きます。



- ③ 『設定の変更(C)...』 ボタンをクリックします。
- ④ 『今すぐ更新(U)』 ボタンをクリックします。
- ⑤ 『OK』 ボタンをクリックします。



- ⑥ 次回の同期日時が設定した同期間隔になっていれば、OK です。



オリオン機械株式会社

<http://www.orionkikai.co.jp>

当社製品に関するお問合せ・資料請求は

営業本部 TEL 026-248-1956 FAX 026-245-5629
〒382-8502 長野県須坂市大字幸高246
E-mail : sankibu@orionkikai.co.jp

本社・工場 〒382-8502 長野県須坂市大字幸高246
更埴工場 〒387-0007 長野県千曲市大字屋代1291
千歳工場 〒066-0077 北海道千歳市上長都1051-16

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買いあげ日		製 造 番 号	
販 売 店 名		店名	
		電話（ ） -	